

題名 派遣から学んだこと

加蘇 中学校 (氏名) 奈良妃納



私が広島平和記念式典派遣事業に参加し、見学して学んだことは原爆の威力、恐しさ、そして平和の尊さである。私は資料館で建物疎開のため外へ出て作業をしていた国民学校の生徒達の焼け残った衣服を見て、私達と同じくらいの歳の子供達が原爆によって命を落とされたということを知り、大きな喪失感を覚えました。信じられませんでした。また被爆者の方の話聞き原爆を受けたあとの苦しき、つらさを知って胸がしめつけられるような感覚でした。そして、被爆者の方の平均年齢が82歳になってきている今、原爆の恐ろしさをたくさんの人達に伝えていかねばならないということである。私達自身が自分の言葉で原爆の恐ろしさを伝えていき、「悲しい過去」で終わらせないように未来に繋げていくことが大切だと思いました。